

八色西瓜通信 No.8



～摘果のポイント～

令和6年6月14日
八色西瓜生産組合指導部
JAみなみ魚沼園芸畜産課
南魚沼農業普及指導センター

【生育状況等】

○交配期は次のとおりです。

天候に恵まれ、着果は順調です。

4月4半旬定植 5月末～

4月5半旬定植 6月5日頃～

5月1半旬定植 6月10日頃～

○密閉栽培の除覆は、6月10日～
15日がピークです。



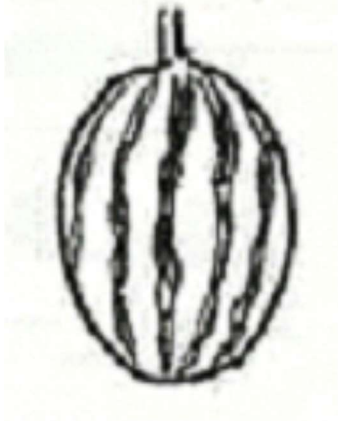
摘果の判断方法

- ・果実は、**初めに縦方向に肥大**し、その後横方向に肥大します。
- ・摘果するときは、縦肥大期なので、**縦長の楕円形がベストな形**です。

残す果実

理想的な形！

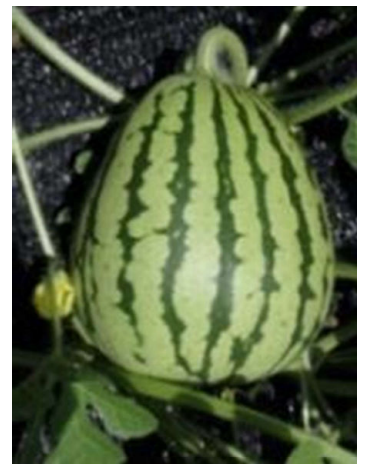
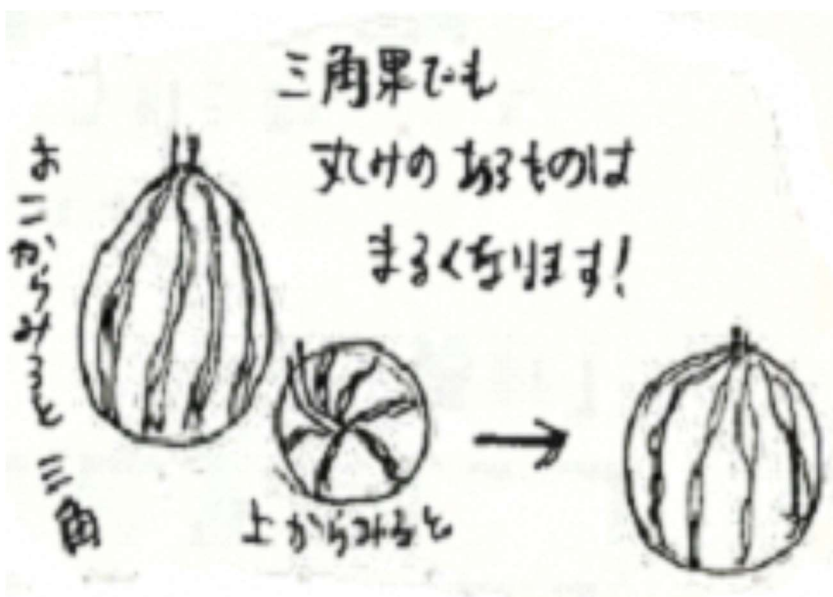
◎長めの楕円形



○やや肩コケ気味だが丸みあり

・肥大すると丸型に直ってきます。

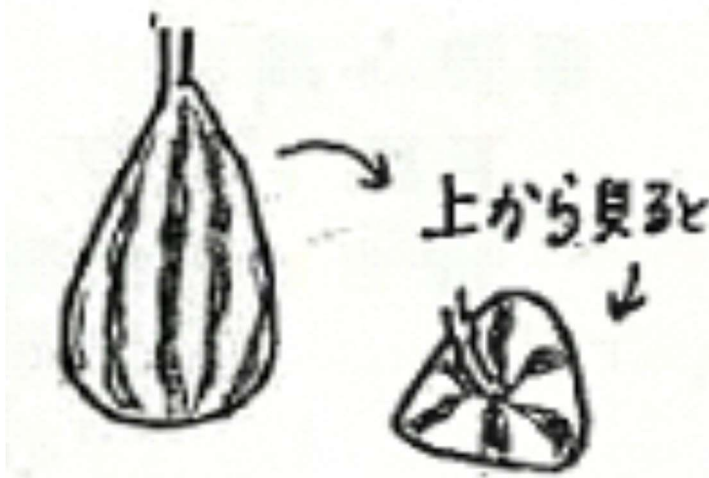
※ただし、横肥大期に草勢が弱ったり
土壌水分不足の場合、直らないこと
があるので、管理に注意！



摘果する果実

- × マルチ際の低節位の果実
- × 細いつるに着果している果実

- × 変形(角ばった三角形)

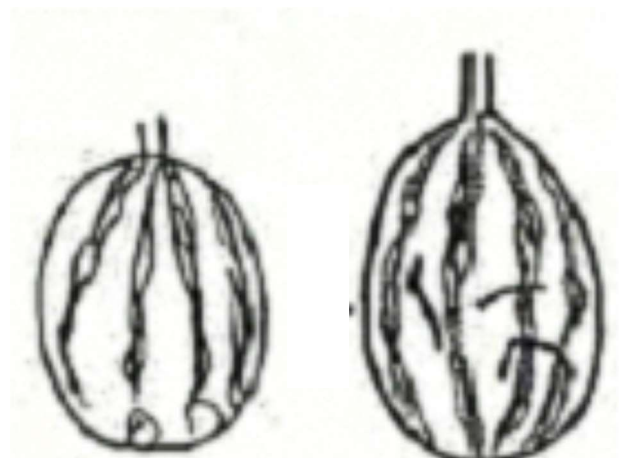


- × 変形(軸のゆがみ)

- × 傷がある



受精不良で
均等に肥大していない





摘果時の注意点

○果実は、草勢の調整弁の役割も果たします。

→1株あたり2果は必ず残しましょう

- ・もし、正常な果実が1果しかなかった場合は、表皮の軽微な傷、若干の形状不良でもよいので、2果目を残してください。

(1果だけ残すと、過剰肥大して単価の安い5L等になります。)

- ・ただし、草勢が極端に弱く、2果肥大させる体力がない場合は、あえて1果にしてください。

○連果(1つるに2果着果)の場合は、早めに1つる1果に整理しましょう。